

仙台市議会だより

sendai city assembly



仙台市役所周辺(昭和30年代)

中央上部にある建物が昭和4年1月に竣工した仙台市役所庁舎。
ルネッサンス式鉄筋コンクリート3階建てで、近代都市仙台のシンボルだった。
この新庁舎の完成に伴い、正午を告げていたドン(午砲)に代わって電気サイレンが鳴らされるようになった。
(仙台市戦災復興記念館提供)



仙台市役所(明治22年市制施行)

明治11年の郡区町村編成法を受けて仙台区を発足。明治18年区役所庁舎は完成するが、明治22年の市制施行により、仙台区役所はそのまま仙台市役所として引き継がれた。
当時の仙台市の人口は、86,532人であった。
(仙台市戦災復興記念館提供)



昭和40年、総工費約19億円で完成した。地上8階・地下2階建てになっており、本庁舎と議会棟は別棟で、渡り廊下で結ばれている。

現在の仙台市役所

第二回臨時会の概要

平成十五年第二回臨時会が、十一月二十六日、二十七日の二日間にわたり開かれました。議員、市長等の期末手当の支給割合を引き下げる条例案並びに職員の給料等の額及び期末手当の支給割合を引き下げる条例案と併せて、これら条例改正に伴う補正予算案が提案されました。また、第四十三回衆議院議員総選挙等に関する事務に係る補正予算案の内容とする、専決処分に関する件が議題とされました。

第四回定例会の日程

12/17	12/15・16	12/10 12	12/8・9	12/2
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決	・ 議案の審査	・ 一般質問	・ 代表質疑	・ 議案の提案理由説明
4面	3面	412面	2・3面	7人

議案の紹介

今定例会で成立した議案の一部を紹介します。

補正予算

一般会計
約十三億一千五百万円

条例など

公の施設に係る指定管理者の指定の手續に必要事項を定めるもの
子育てふれあいプラザ設置中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に必要事項を定めるもの
浄化槽事業の施行に必要事項を定めるもの
包括外部監査人が監査を行うことができる法人の範囲の拡大等
北中山コミュニティグラウンドの設置
袋原市営住宅高齢者生活相談所及び茂庭第一市営住宅高齢者生活相談所の設置
公設小売市場の廃止

明けましておめでとうございます

市民のみなさまに新春のあいさつを申し上げます。
昨年は、仙台カップ国際ユースサッカー大会に元気づけられるとともに、地下鉄東西線など、本市の未来を形づくる事業も着実に前進しました。
その一方で、夏の異常気象による深刻な農業被害や相次ぐ地震による被害などが市民生活に打撃を与えました。経済動向は、一部に明るいきざしが見えるものの、雇用や税財政の環境はまだまだ厳しく、本年はこうした状況が改善され、希望に満ちた年となることを願っております。
本市議会も決意を新たに、地方分権の時代に対応した、より活発でわかりやすい議会運営に努めるとともに、本市が抱える諸課題の解決に向けて真摯に取り組んでまいります。
みなさまの率直なお声を賜りますようお願い申し上げます。
みなさまのご健康とご多幸をお祈りしつつ、新年のあいさつといたします。

- 仙台市議会
- | | |
|-----------|-----------|
| 議長 | 鈴木 繁雄 |
| 副議長 | 斎藤 建雄 |
| 相 沢 芳 則 | 赤 間 次 彦 |
| 池 田 友 信 | 石 川 建 治 |
| 植 田 耕 資 | 大 泉 鉄 之 助 |
| 大 槻 正 俊 | 岡 征 男 |
| 岡 本 あ ぎ 子 | 小 山 勇 朗 |
| 笠 原 哲 | 加 藤 栄 一 |
| 菊 地 昭 一 | 木 村 勝 好 |
| 熊 谷 善 夫 | 郷 湖 健 一 |
| 斎 藤 範 夫 | 嵯 峨 サダ子 |
| 佐 藤 久 美 子 | 佐 藤 正 昭 |
| 佐 藤 わ か 子 | 嶋 中 貴 志 |
| 庄 司 俊 充 | 鈴 木 康 志 |
| 関 根 千 賀 子 | 高 橋 康 志 |
| 辻 隆 一 | 登 坂 男 |
| 野 田 幸 代 | 野 田 譲 |
| 花 木 則 彰 | 福 島 か ず え |
| ふるくぼ 和 子 | 正 木 満 之 |
| 屋 代 光 一 | 柳 邦 彦 |
| 横 田 匡 人 | 渡 辺 公 一 |
| 渡 辺 芳 雄 | 渡 辺 博 |
- (五十音順)